



表紙写真：二十歳のつどい

会場内は、久しぶりに再会を果たした友人同士の笑顔があふれ、華やかな雰囲気にも包まれていました。また、卒業アルバムを手に、恩師と当時の思い出話に花を咲かせている新成人の皆さんの姿が印象的でした。

ひとの動き

総人口	46,966 (-22)	武雄町	16,992 (-13)
男	22,397 (-31)	橘町	2,291 (-2)
女	24,569 (+9)	朝日町	6,256 (+13)
世帯数	19,317 (+2)	若木町	1,458 (-4)
		武内町	2,101 (+7)
※令和6年12月末日現在		東川登町	1,937 (-4)
() は前月比		西川登町	1,518 (-3)
外国人を含む		山内町	7,696 (-10)
		北方町	6,717 (-6)

TAKEO

広報武雄 No.228 2025年2月号

CONTENTS

▶特集	有害鳥獣から地域を守る 今日からできる被害防止対策	…06
ニュース	武雄市二十歳のつどいを開催しました 佐賀県PTA連合会様よりご寄附をいただきました ほか	…02
教育コラム vol.10		…05
令和6年分 確定申告		…13
令和7年4月1日以降の公共施設の使用料を改定します		…15
お知らせ	医療費通知・後期高齢者医療保険料納付証明書を送付します 4月1日からごみの直接搬入手数料が改定されます ほか	…19
おたんじょうおめでとう		…30

発行・編集／ 武雄市役所 企画部 秘書広報課 ☎0954-23-9121
〒843-8639 佐賀県武雄市武雄町大字昭和12番地10
印刷／ 有限会社 四季の丘印刷



市長だより

1995年1月17日午前5時46分。2日前に大学入試センター試験を終えてゆくり寝ていた私は突然体が左右に大きく揺れ動き、目を覚ました。しばらく経ってから起きてみると、テレビ画面には信じられない光景が流れていました。私は当時、滋賀県に住んでいたのですが、それでも震度5だったそうです。

阪神・淡路大震災から今年で30年。このタイミングで私の高校の同級生が、阪神・淡路大震災からの心の復興をテーマとした「港に灯をともす」という映画を作りました。彼はNHK連続テレビ小説「カムカムエヴリバディ」などの演出にこれまで携わり、5年前には震災後の心のケアを描いた「心の傷を癒すということ」というドラマも作っています。今回の作品からは、震災から30年という時の流れに対して、しめりと向き合いたいという監督の強い思いを感じました。

災害の記憶は発生から30年を境に風化が進むという「30年限界説」があるそうです。福岡西方沖地震、東日本大震災、熊本地震、能登半島地震。天災が繰り返されるなかで、私たちが生きのびていくために大切なことは、災害が発生した日の前後だけでなく、ずっと「忘れない」とことだと思っています。武雄を襲った令和元年と3年の大水害も同じ。命をくらしを守るために治水対策はこれからも全力で進めていきますが、それと同時に、水害はもうしん、その後の時の流れのなかでの痛みや苦しみもすべてひくるめて、災害の記憶を継承し、そして意識的に「繰り返し」記憶していく努力を皆さんとともに続けていきたいです。

武雄市長 小松 政